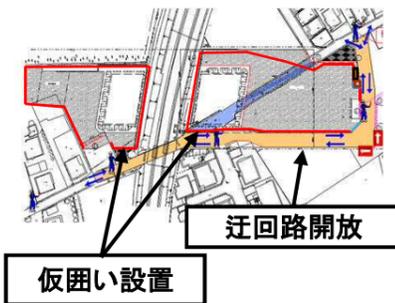


スタート

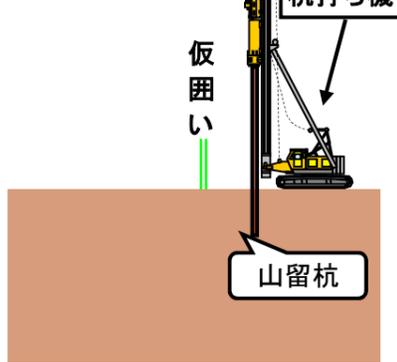
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ステップ1:準備工(迂回路開放・仮囲い設置)		■						
ステップ2:杭打ち工事		■	■					
ステップ3:掘削・山留工事		■	■	■				
ステップ4:下部躯体工事(地中部)			■	■	■			
ステップ5:埋戻し・山留撤去工事				■	■	■		
ステップ6:下部躯体工事(地上部)						■	■	■

完了

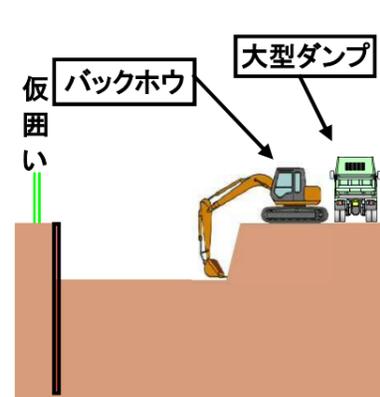
■ステップ1:準備工
(迂回路開放・仮囲い設置)



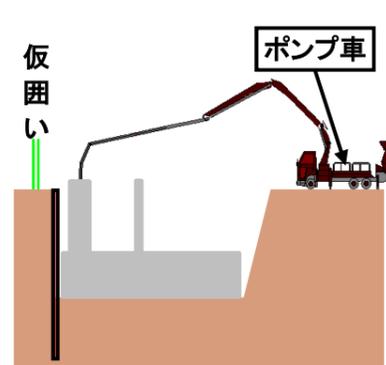
■ステップ2:杭打ち
工事



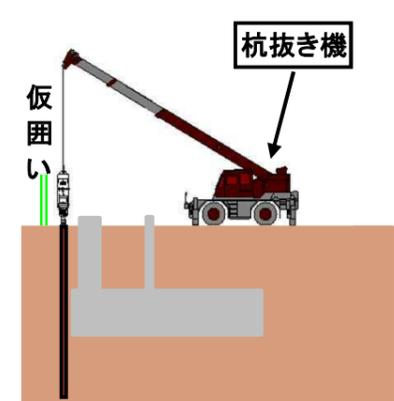
■ステップ3:掘削・山留工事



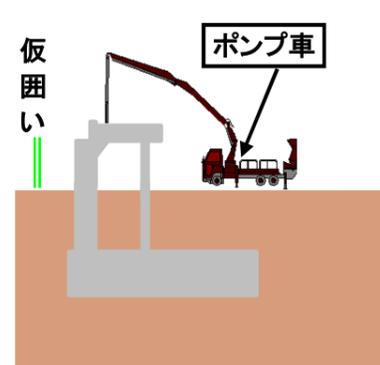
■ステップ4:下部躯体工事
(地中部)
(鉄筋・型枠・コンクリート打設)



■ステップ5:埋戻し・山留撤去工事



■ステップ6:下部躯体工事
(地上部)
(鉄筋・型枠・コンクリート打設)



お問い合わせ先

○事業・工事全般に関すること
東京都北多摩南部建設事務所 工事第一課 工事担当
電話:042-330-1841

○施工に関すること
受注者 株式会社 入江建設 東京支店
電話:042-775-0568

JR南武線跨線橋(仮称)下部工事 (29北南-府中3-2-2の2及び国立3-3-2) 工事説明会



日時 平成29年9月7日(木)
午後7時から8時30分まで

場所 府中市立府中第十中学校

東京都北多摩南部建設事務所

東京八王子線（東八道路）の事業概要

都市計画道路「東京八王子線」は、三鷹市牟礼一丁目を起点とし、調布市、小金井市、府中市、国立市、日野市を經由して八王子市南浅川町に至る約34.2kmの都市計画道路です。

本線は、区部の放射第5号線と一体となって多摩地域と区部の連携を強化するとともに、甲州街道をはじめとする周辺道路の渋滞緩和などに大きく寄与する重要な幹線道路です。

都市計画道路名	府中都市計画道路3・2・2の2号東京八王子線 国立都市計画道路3・3・2号東京八王子線
延長及び区間	延長：1290m 起点：府中市西原町二丁目（西原町一丁目交差点） 終点：国立市谷保（国立インター入口交差点）
道路幅員	36～41m
車線数	往復4車線

本区間の周辺が主に住宅地であることから、沿道環境に配慮し、緑豊かな植樹帯と快適な歩行者空間を有する10mの環境施設帯を車道部の両側に配置して整備を進めていきます。

歩道（環境施設帯）のつくり方等については、現在、「歩道（環境施設帯）整備に関する検討会」において、沿道の皆様とともに、検討を進めています。

本路線の整備により、以下のような効果が期待できます。

（期待される効果）

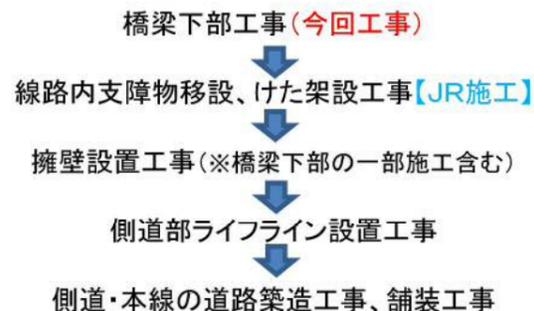
- ◎ 区部の放射第5号線と一体となって、多摩地域と区部の連携を強化
- ◎ 甲州街道をはじめとする周辺道路の渋滞緩和
- ◎ 生活道路への通過交通の排除による良好な居住環境の確保
- ◎ 延焼遮断帯の形成等による地域の防災性の向上
- ◎ 環境施設帯による快適な都市空間の創出

JR南武線跨線橋（仮称）の下部工事の工事概要

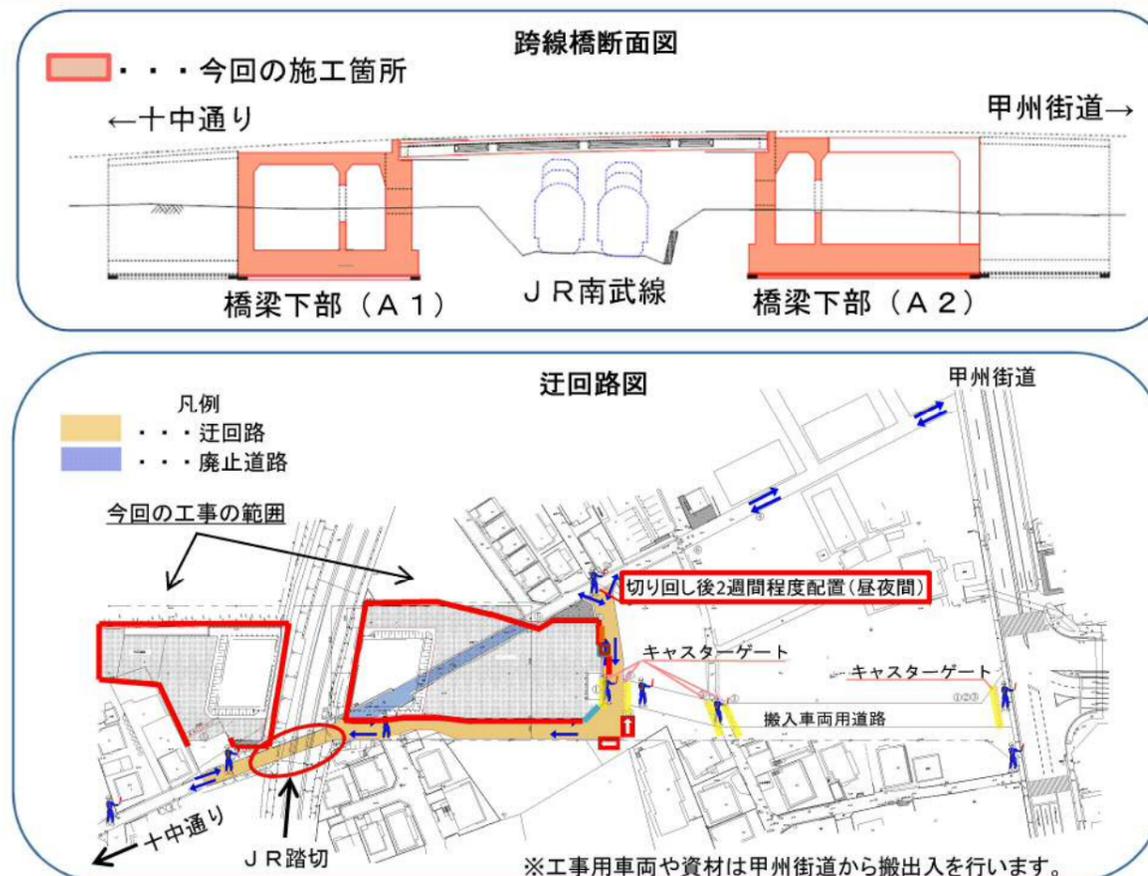
今回、JR南武線跨線橋（仮称）の下部工事（橋台2基設置）に着手します。宜しくお願いいたします。

- 工事件名
JR南武線跨線橋（仮称）下部工事
（29北南-府中3・2・2の2及び国立3・3・2）
- 工事場所
府中市西府町四丁目地内から国立市谷保地内まで
- 工事期間
平成29年6月中旬から平成30年3月まで（予定）
- 作業時間
8時00から18時00まで（※原則、日曜 休工）
- 工事内容
橋梁下部工事（橋台2基設置）

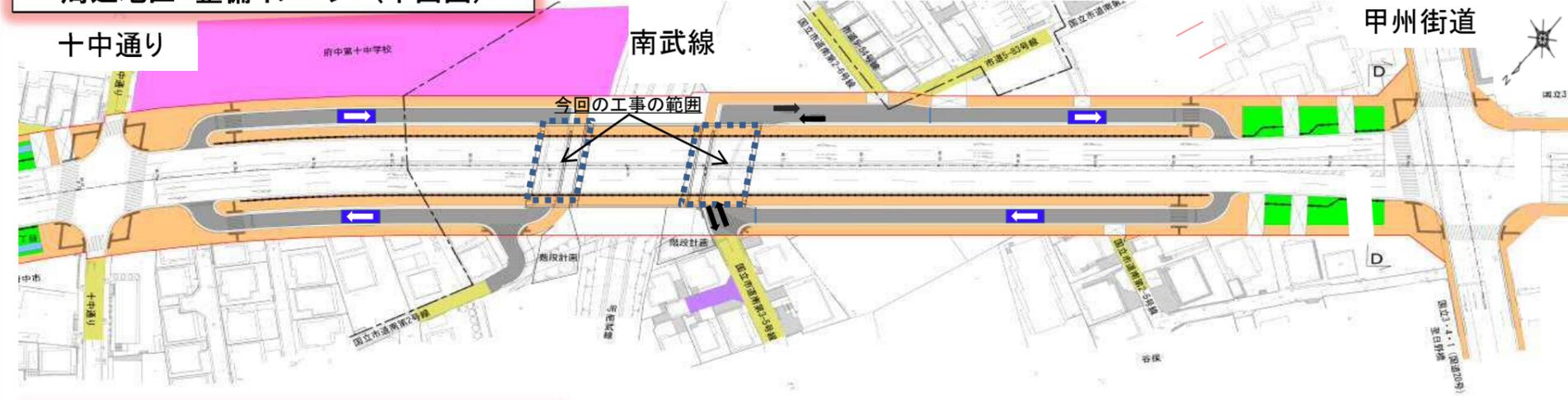
【参考】本整備地区の全体工程のフロー



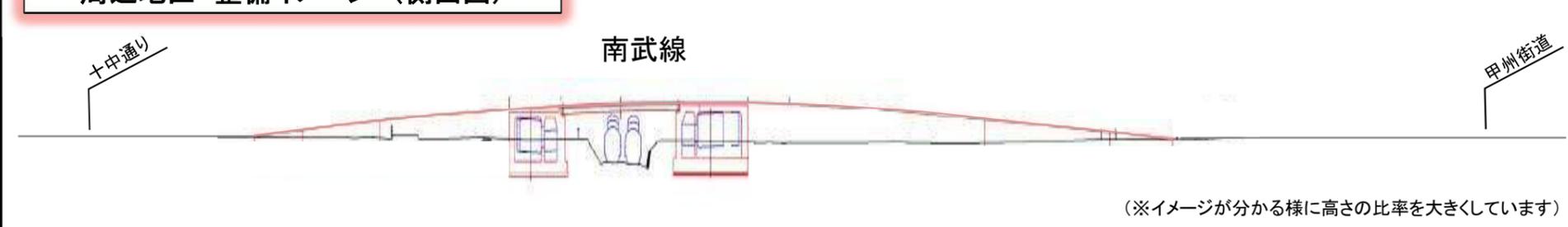
JR南武線跨線橋（仮称）の下部工事の断面図・迂回路図



周辺地区 整備イメージ（平面図）



周辺地区 整備イメージ（側面図）



（※イメージが分かる様に高さの比率を大きくしています）